



アイシングクッキー作りを楽しむ参加者

親子でアイシングクッキー作りに挑戦！ 道の駅でスイーツ教室

道の駅国見あつかしの郷では2月9日、スイーツ教室を開き、7組の親子ら18人がアイシングクッキー作りに挑戦しました。教室では、道の駅のパティシエを講師に迎え、親子らが「アイシング」といわれるクリームを使って、クッキーにキャラクターやメッセージなどを描いてデコレーションしました。可愛いクッキーが完成すると、参加者からは笑顔があふれました。



実演しながらスクワットのコツを伝授する滝口さん

健康づくりは“まずできることから” 国見町文化団体連絡協議会『文化講演会』

国見町文化団体連絡協議会主催の文化講演会が2月16日、観月台文化センターで開かれ、約200人が参加しました。健康運動指導士の滝口義光さんが「すぐできる健康づくり」と題して講演し、手軽にできる運動法として正しいスクワットの方法などを紹介。滝口さんは「スクワットはアスリートも必ず行う運動法。ぜひ実践して」と参加者に呼びかけました。



お友だちとたくさん遊んだね

1年間楽しく活動できました イキイキ子育てクラブ閉所式

イキイキ子育てクラブの閉所式が2月20日、藤田保育所内の地域子育て支援センターで行われました。閉所式では、鎌水伸江センター長から子どもたち一人一人に「たのしかったで賞」が手渡されました。また、1年間一緒に活動してきたボランティアのみなさんに、子どもたちから感謝の気持ちを込めてプレゼントが贈られました。



高橋理事長(前列左)に目録を手渡す岩崎会長(前列右)

“おいしい配食サービスに活用して” 国見ライオンズクラブが調理機器を寄贈

国見ライオンズクラブ(岩崎賢治会長)は、歳末たすけあい運動の一環で、NPO法人まごころサービス国見センターに配食サービスで使用する調理機器「フライヤー」を贈りました。贈呈式は2月20日に行われ、岩崎会長が同センターの高橋修一理事長に目録を手渡しました。高橋理事長は「有効活用して安全でおいしい食事を届けていきます」と感謝を述べました。



太田町長に受賞を報告する武田さん(中央)

国民健康保険事業の発展向上に尽力 武田欣也さんが功労表彰を受賞

福島県国民健康保険団体連合会会長表彰を受賞した武田欣也さんは2月22日、太田久雄町長に受賞報告しました。武田さんは、平成11年から約19年の長きにわたり、町国民健康保険運営協議会委員として尽力されているほか、地域診療所の医師として国保被保険者の健康増進に努められていることから、同表彰を受賞されました。



貴船神社(泉田)で放水訓練を行う消防団員

町のたからものを守る 『文化財防火デー』消防団が放水訓練

1月26日の『文化財防火デー』に合わせ、国見町消防団は1月27日、町内5か所で消防訓練を行いました。訓練では、文化財に指定される建物などで火災が発生した場合を想定し、放水訓練が行われました。団員は、日ごろの訓練の成果を発揮して機敏な動きを披露し、火災発生時の備えを確認するとともに、防火防災への誓いを新たにしました。



太田町長に認定を報告する渋谷さん(右)

次代の農業を担う若い力に期待 渋谷雅人さんが青年農業士に認定

福島県青年農業士に認定された渋谷雅人さんは2月1日、国見町役場を訪れ、太田久雄町長に認定を報告しました。モモやあんぼ柿を中心に家族で農業を営む渋谷さんは、「地域農業の発展に貢献したいです」と抱負を述べ、太田町長が「担い手を育て、国見の農業を盛り上げてください」と期待を寄せました。町内の県青年農業士は2人となります。



大塚副社長(左)に説明する太田町長(右)

震災からの復興支援に感謝 太田町長が日本赤十字本社を表敬訪問

太田久雄町長は2月4日、東京都の日本赤十字社本社を訪れ、大塚義治副社長と懇談し、国見町の復興状況を説明しました。太田町長は、日本赤十字社の支援を受けて平成25年にオープンした「くにみもたん広場」について、昨年4月に入場者15万人を達成するなど、地域の子育て支援施設として重要な役割を担っていることを説明し、支援への感謝を述べました。



“1億円”って重いね

税金の大切さを学ぶ 国見小学校で租税教室

租税教室が2月6日、国見小学校で行われ、6年生児童が税金について理解を深めました。教室では、町税務課職員が講師を務め、税金の使いみちや大切さをアニメやパンフレットなどを使って分かりやすく説明しました。また、1億円分の紙幣の見本を紹介し、10kgの1億円を手にした児童は「想像よりも重い!」とお金の重さを実感していました。



浮津さんと製作した役場庁舎の模型

国見町役場庁舎を再現！ 宮城県の高校生が庁舎模型を製作

宮城県立石巻工業高等学校建築科3年生の浮津千春さんが、高校3年間の学びの集大成として、卒業制作で国見町役場庁舎の模型を製作しました。元々模型作りが好きという浮津さんは、ガラスと木材が組み込まれている庁舎の外観に惹かれ、卒業制作の題材に選定。約半年かけて製作した模型は、細部まで精巧に再現されています。